

提言施策名	「吉川市ベトナム d a y」の開催 提言研究員 青山 凜、樋口 啓一
-------	----------------------------------------

上記提言の要旨（簡潔にまとめてください）

私はベトナム出身で、吉川市に住んで15年が経ち、その間、多文化共生を目指し吉川市国際友好協会とともにさまざまな活動をしてきました。

現在市内には約1,300人の外国人が居住し、そのうち最も多い3割がベトナム人となっています。

日々の生活のなかで、コミュニケーション不足等による地域の多文化共生への相互理解の欠如を課題と考え、同協会メンバーの研究員とともに、「吉川市で一番多い外国人市民であるベトナム人と地域の方々がより良い関係を築くこと」を目的とした『吉川市ベトナム d a y』の開催について提言するものです。

【概要】

①ベトナム人が多く居住する地域の自治会長や、在住ベトナム人への聞き取り・アンケート調査（困りごと、ベトナム day の実施メニュー等について）

②上記①の内容を踏まえた「吉川市ベトナム d a y」の開催

⇒効果：多文化理解の契機、コミュニケーションによる誤解や偏見等の払拭

→地域の課題解決→多文化共生の推進